

夢の翼



H27. 10. 29 (木) [第38号]

☆ 『類型科目選択』 ~ 提出締切日は30日 (金) ~

中間考査最終日に『3年次類型科目選択説明会』がありました。そして、本調査回答票の提出締切日が、明日30日 (金) となっています。記載事項や印漏れ等のないように十分確認の上、期日厳守で担任に提出してください。



☆ 『小幡海斗君，関東大会 8位入賞！！』

小幡海斗君 (2D) が、自己ベスト (195 cm) を跳び、関東大会8位入賞を果たしました。

☆ 『林さんの基礎中国語講座Ⅱ』

26日 (月) に、2回目の『基礎中国語講座』が行われました。前半の『台湾基本情報』と『台湾のおすすめ』では、台湾グルメへのチャレンジとして台湾のコンビニに漂う香り《茶葉蛋 (チャイタン)》と台湾コーラ《沙士 (サス-)》の紹介がありました。後半の『中国語講座』では、「呼びかけ編」「あいさつ」「困った時」「買い物」など、それぞれの場面を想定しての練習でした。何人かに代表で実践してもらいましたが、声に出して何度も練習をする事と積極的に会話にチャレンジしてみる事が上達の近道です。



☆ 台湾学③ 『浜野弥四郎物語』 ~ 「都市の医師~浜野弥四郎の軌跡~」より~

浜野弥四郎は、W・バルトンの跡を継ぎ、1919年に任務を終えて台湾を去るまでの23年間で、台湾の主要都市の上下水道をほとんど完成させたのでした。特に台北の鉄筋コンクリートの上下水道系統は東京や名古屋よりも早い建設でした。これによって台湾の水質問題は劇的に改善し、衛生環境向上に尽力した浜野は『都市の医師』と呼ばれ尊敬されている。中でも、「台南水道」(現山上浄水場)が出来上がったことで、10万人分の水が供給されるようになり、当時台南市民(人口6~7万人)を悩ませていた飲用水不足問題を一



【岩手県奥州市後藤新平記念館 浜野弥四郎胸像】

気に解決させたのでした。このように、浜野の水道建設は台湾を「人の住める島」に変えたばかりか、「近代化の島」へと変貌させて行く上で大きな役割を果たしたのでした。“台湾上下水道の父” W・バルトンとその愛弟子で“台湾上下水道の育ての親”浜野弥四郎によって強固な基盤が築かれた台湾の水利事業は、浜野の部下の八田與一へと引き継がれ、1930(昭和5)年の烏山頭ダムの完成に至るのでした。浜野弥四郎は、その生涯を衛生工学に捧げた日本最初の技術者であり、最初の『都市の医師』といえる存在であった。



【台湾台南市山上浄水場復元された 浜野弥四郎胸像】